

児童生徒数の減少が進む小・中学校の保護者等を対象に、今年度、学校統合に関するアンケート調査を実施しましたので、その概要や今後の関係組織での協議状況をシリーズで掲載します。

中学校統合に関するアンケート調査結果について

教育委員会では、周防大島町合併後、保護者の皆様への説明会、学校統合問題懇談会および町議会全員協議会など延べ50回におよぶ約2年半の検討期間を経た後に、小中学校統合問題推進協議会の「答申書」（平成19年5月号町広報に全文掲載）を踏まえて平成19年4月に「周防大島町中学校統合方針」を策定しました。その後、平成21年4月に、この方針に従いそれまでの9中学校を5中学校に統合しました。

この中学校統合方針では、「その後、各学年が100人を切る平成29年に全中学校を1校に統合し、学級数では9学級、生徒数では約280人となる新中学校の開校をめざします」となっています。また、小中学校統合問題推進協議会の「答申書」では、「平成29年

4月に1校をめざすが、社会情勢の変化や保護者・地域の声に配慮しながら進めること」が付帯事項とされています。

この方針および答申書の取り扱いについて、平成26年2月より教育委員会において、議論を重ねた結果、当時の教育委員会がこの問題について、多くの議論と長い検討期間を経た後に町議会と協議したうえで策定された「中学校統合方針」および答申書は尊重されるべきものと判断いたしました。

そこで、今年度この「答申書の付帯事項」に従い、保護者、学校運営協議会委員、教職員、中学生に対して、この1校統合を前提とするアンケート調査を実施しましたので、この調査結果の主なものについてお知らせします。

調査の概要

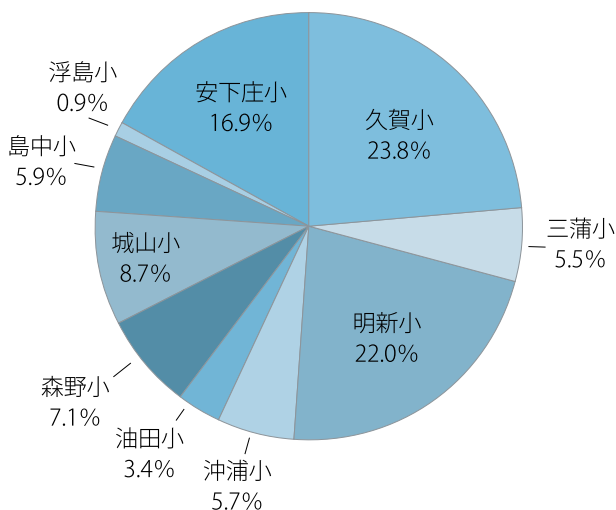
〈実施期間〉 平成27年7月～8月

〈対象〉 中学生以下の子どもがいる世帯、中学校の教職員と生徒、小・中学校の学校運営協議会委員

〈参考資料〉 中学校別の今後の生徒数の見込数、中学校を1校にした場合の学級数・通学時間・施設整備等の資料

2. 保護者回答者の小学校区の割合

(n = 437)
※ n は回答者数



1. 意向調査回収状況

区分	対象者数 (人)	回答者数 (人)	回収率 (%)
保護者	706	437	61.9
小中学校教職員	156	152	97.4
学校運営協議会	105	73	69.5
中学校生徒	304	280	92.1
合計	1,271	942	74.1